

令和8年度採用

岐阜県公立学校教員採用選考試験 第1次選考試験

教科専門

高等学校 商業

受験番号	
------	--

試験時間

10時30分～11時40分（70分）

【注意事項】

- 1 放送で指示があるまで、この問題冊子に手を触れないでください。
- 2 解答用紙（マークシート）は、マークシート記入要領に従って記入してください。
- 3 問題の印刷が不鮮明な場合には挙手をして、試験官が来るのを待ってください。
- 4 終了後、解答用紙（マークシート）のみ回収します。この問題冊子は各自持ち帰ってください。

1 次の(1)～(12)の問いに答えよ。

(1) ビジネスによる収益を持続的に得るための仕組みとして最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は11。

- ① 経営理念
- ② ビジネス・モデル
- ③ マーケティング・ミックス
- ④ プロジェクト・マネジメント
- ⑤ コーポレート・ガバナンス

(2) 相手が何かたずねてきたとき、相手の質問に簡単に答え、逆にたずね返すことによって、会話を相手中心に進める話し方として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は12。

- ① 繰り返し話法
- ② 二者択一法
- ③ 示唆指向法
- ④ 切り出し話法
- ⑤ 演繹法

(3) あるコンピュータシステムを運用したところ、稼働率は0.996であった。故障時間の合計が12時間であるとき、このシステムの総運用日数として、最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。なお、毎日24時間運用しているものとする。解答番号は13。

- ① 75日
- ② 100日
- ③ 125日
- ④ 150日
- ⑤ 175日

(4) 通信速度が16Mbps、伝送効率が80%である通信回線において、1Gバイトのデータを転送するのにかかる時間(秒)として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。ここでは、1Gバイト=10³Mバイト、1Mバイト=10⁶バイトとする。解答番号は14。

- ① 400
- ② 500
- ③ 600
- ④ 625
- ⑤ 650

(5) 新製品を市場に導入する際、いち早く利益を回収することを目指して高く設定される価格として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は15。

- ① ライニング価格
- ② ペネトレーション価格
- ③ バンドリング価格
- ④ キャプティブ価格
- ⑤ スキミング価格

(6) ある会社の過去5年間の売上実績データは以下の通りである。このとき、過去の実績データのうち直近3年間の売上高を用いた指数平滑法による2025年度の売上予測として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。ただし、指数平滑法の重み付けは「0.7」とし、整数未満は四捨五入する。解答番号は16。

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
売上高(万円)	456	324	543	466	363

- ① 421 ② 386 ③ 500 ④ 556 ⑤ 411

(7) 正社員の説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。

解答番号は17。

- ① 請負契約の受注会社で働く労働者のこと。
- ② 一般に、時間給などで一定時間にわたり勤務する形態の労働者のこと。
- ③ 派遣元企業と雇用契約を結び、その企業の斡旋によって他の企業に派遣されて、その派遣先企業の指揮を受けて働く労働者のこと。
- ④ 原則としてフルタイムで勤務し、定年退職するまで正規雇用の身分が保証される労働者のこと。
- ⑤ 数か月や一年など、企業と期間を定めた雇用契約を締結して、仕事に従事する労働者のこと。

(8) 文化財保護法で定義されている文化財のうち、人々が日常生活の中で生み出し、継承してきた有形・無形の伝承で、人々の生活の推移を示すものとして最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は18。

- ① 史跡 ② 名勝 ③ 民俗文化財 ④ 伝統的建造物群
⑤ 文化的景観

(9) 物価が持続的に上昇する現象であるインフレーションには様々な種類があり、速度や要因によって分類される。中でも、低率で長期的な物価の上昇を要因としたインフレーションとして最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は19。

- ① クリーピング・インフレーション ② ハイパー・インフレーション
 ③ コスト・プッシュ・インフレーション ④ ギャロッピング・インフレーション
 ⑤ デイモンド・プル・インフレーション

(10) 次の(ア)～(ウ)の文について、その内容の正誤の組合せとして最も適切なものを、次の①～⑧の中から一つ選べ。解答番号は20。

(ア) タックス・ヘイブンは、世界中で生産活動を行う多国籍企業が本社や本社機能の一部を置き、合法的に法人税を節税するための場所のことである。

(イ) 金融緩和とは、日本銀行が金融面から物価の安定や経済の発展のためにおこなう金融政策のことであり、総需要が不足する不況期にマネタリー・ベースを減少させ、銀行からの借り入れを容易にすることで総需要を引き上げ、景気回復を図る。

(ウ) 市場型間接金融とは、間接金融と直接金融の中間的な資金調達の方法であり、その代表的な金融商品として株式がある。

	ア	イ	ウ
①	正	正	正
②	正	誤	誤
③	正	正	誤
④	正	誤	正
⑤	誤	正	正
⑥	誤	正	誤
⑦	誤	誤	正
⑧	誤	誤	誤

(11) 債権・債務が消滅する特別な場合についての説明として適切でないものを、次の①～⑥の中からすべて選べ。解答番号は21。

	名称	説明
①	供託	債務者が弁済しようとしても、債権者がその受領を拒み、または受領することができないときは、債務者は弁済の目的物を供託所に預けて債権を消滅させることができること。
②	相殺	債権と債務が同一の人に帰属した場合、その債権・債務は消滅すること。
③	代物弁済	債権者と債務者が合意すれば、借金の弁済の代わりに一定の物を引き渡して債務を消滅させることもできること。
④	更改	当事者が合意によって1つの債務を消滅させ、代わりに別の債務を成立させること。
⑤	免除	債権者が債務者に対して、一方的に、無償で債権を消滅させるという意思を表示すること。
⑥	混同	2人が互いに弁済期にある同種の債務を負っている場合に、相互の債務の対当額を、当事者の一方の意思表示で消滅させること。

(12) イメージやデザイン、メッセージの開発と発信を通じて、企業の独自性やあるべき姿を顧客や従業員に対して訴求し、企業の存在意義を高める活動として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は22。

① CS ② CSR ③ SCM ④ CI ⑤ CRM

2 以下の1・2について、次の(13)～(16)の問いに答えよ。

1 次の資料から、(13)及び(14)の問いに答えよ。

(単位：円)

	A社	B社	C社	D社	E社
流動資産	9,700,000	25,000,000	22,770,000	23,400,000	9,720,000
流動負債	12,125,000	12,500,000	11,500,000	13,000,000	10,800,000
当期純利益	2,000,000	1,560,000	3,480,000	1,575,000	2,550,000
総資本	50,000,000	52,000,000	58,000,000	35,000,000	51,000,000
自己資本	35,000,000	31,200,000	37,700,000	19,250,000	25,500,000

(13) A社の短期支払能力の比率として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。なお比率(パーセント)の数値は、小数第1位未満を四捨五入する。解答番号は23。

- ① 19.4% ② 24.3% ③ 27.7% ④ 34.6% ⑤ 80.0%

(14) 「短期支払能力が最も高い会社」、「自己資本比率による安全性が最も高い会社」、「総資本利益率による収益性が最も高い会社」の組合せとして最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は24。

	短期支払能力が最も高い会社	自己資本比率による安全性が最も高い会社	総資本利益率による収益性が最も高い会社
①	A社	E社	B社
②	B社	A社	C社
③	A社	E社	C社
④	B社	A社	B社
⑤	B社	C社	E社

2 次の資料から、(15)及び(16)の問いに答えよ。

資 料 (単位：円)

	F社	G社
売上高	4,000,000	4,000,000
変動費	1,600,000	2,800,000
貢献利益	2,400,000	1,200,000
固定費	1,920,000	720,000
営業利益	480,000	480,000

(15) F社の経営レバレッジ係数として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は25。

- ① 5 ② 0.6 ③ 0.48 ④ 0.4 ⑤ 0.2

(16) G社の次年度の売上高が20%増加したときの営業利益増加額として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は26。

- ① ¥86,400 ② ¥192,000 ③ ¥240,000 ④ ¥320,000
⑤ ¥336,000

3 以下のA・Bについて、次の(17)～(20)の問いに答えよ。

A あるパン屋では、店舗別に1か月間の商品別販売報告書を作成することになった。次の作成条件にしたがって、シート名「価格表」とシート名「販売データ表」から、シート名「報告書」を作成する。

作成条件

- 1 表の※印の部分は、式や関数などを利用して求める。
- 2 「1. 商品別販売集計表」は、次のように作成する。
 - (1) 「商品名」は「パンコード」をもとに、シート名「価格表」を参照して表示する。
 - (2) 「平均販売数」は、シート名「販売データ表」から「パンコード」ごとに「販売数」の平均を求める。ただし、小数第1位まで表示する。
 - (3) 「販売数合計」は、シート名「販売データ表」から「パンコード」ごとに「販売数」の合計を求める。
 - (4) 「販売金額合計」は、「パンコード」をもとに、シート名「価格表」を参照して単価を求め、次の式で計算する。
「販売数合計 × 単価」
 - (5) 「備考」は、「平均販売数」が50以上、かつ「販売金額合計」が200,000以上の場合、○を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。
- 3 「2. 店舗別販売集計表」は、次のように作成する。
 - (1) 「店舗別平均販売数」は、シート名「販売データ表」から「店舗」ごとに「販売数」の平均を求める。ただし、小数第1位まで表示する。
 - (2) 「店舗別販売数」は、シート名「販売データ表」から「店舗」ごとに「販売数」の合計を求める。
 - (3) 「店舗別割合」は、次の式で求める。ただし%で小数第1位まで表示する。
「店舗別販売数 ÷ 店舗別販売数の合計」

	A	B	C
1			
2	価格表		
3	パンコード	商品名	単価
4	SW	サンドウィッチ	250
5	KS	カツサンド	200
6	MP	メロンパン	120
7	CP	クリームパン	150

シート名「価格表」

	A	B	C	D
1				
2	販売アーケ表			
3	売上コード	店舗	パンコード	販売数
4	250401	南口店	SW	45
5	250401	南口店	KS	16
6	250401	南口店	MP	42
	}	}	}	}
242	250430	北口店	MP	16
243	250430	北口店	CP	28

シート名「販売データ表」

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2	商品別販売報告書						
3							
4	1. 商品別販売集計表						
5	パンコード	商品名	平均販売数	販売数合計	販売金額合計	備考	
6	SW	サンドウィッチ	35.6	2,135	533,750	※	
7	KS	※	※	※	※	※	
8	MP	※	※	※	※	※	
9	CP	※	※	※	※	※	
10							
11	2. 店舗別販売集計表						
12	店舗	店舗別平均販売数	店舗別販売数	店舗別割合			
13	南口店	24.8	2,981	48.2%			
14	北口店	※	※	※			
15							

シート名「報告書」

(17) シート名「報告書」のF6に設定する式として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は27。

- ① =E6 * HLOOKUP(B6, 価格表!\$A\$4:\$C\$7,3,TRUE)
- ② =E6 * HLOOKUP(B6, 価格表!\$A\$4:\$C\$7,3,FALSE)
- ③ =E6 * VLOOKUP(B6, 価格表!\$A\$4:\$C\$7,2,FALSE)
- ④ =E6 * VLOOKUP(B6, 価格表!\$A\$4:\$C\$7,3,TRUE)
- ⑤ =E6 * VLOOKUP(B6, 価格表!\$A\$4:\$C\$7,3,FALSE)

(18) シート名「報告書」の D13 に設定する式として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は 28。

- ① =SUMIFS(販売データ表!\$D\$4:\$D\$243, 販売データ表!\$B\$4:\$B\$243,B13)
- ② =SUMIFS(販売データ表!\$B\$4:\$B\$243, 販売データ表!\$D\$4:\$D\$243,B13)
- ③ =SUMIFS(販売データ表!\$D\$4:\$D\$243,B13, 販売データ表!\$B\$4:\$B\$243)
- ④ =AVERAGEIFS(販売データ表!\$B\$4:\$B\$243, 販売データ表!\$D\$4:\$D\$243,B13)
- ⑤ =AVERAGEIFS(販売データ表!\$D\$4:\$D\$243,B13, 販売データ表!\$B\$4:\$B\$243)

B 第1図のような、あるコンビニの1週間の売上データを読み、処理条件にしたがって、第2図のような分類別売上集計表と曜日別売上集計表を表示させるために、第3図のような流れ図を作成した。

入力データ

曜日番号 (Youbi)	商品コード (Sco)	分類コード (Bun)	販売額 (Gaku)
×	×××	×××	×××

(第1図)

実行結果

(分類別売上集計表)

(分類名)	(販売額計)
パン	13,423
菓子	4,232
}	}
弁当	79,173

(曜日別売上集計表)

(曜日)	(販売額計)	(前週比)
月	323,135	1.23
火	213,313	
}	}	
日	653,242	1.35
(合計)	1,873,763	

(第2図)

処理条件

1. 曜日番号は0(月)～6(日)である。また、商品コードは30種類、分類コードは8種類である。なお、各曜日必ず売上はあるものとする。
2. 配列 You に曜日を、配列 Zhan に前の週の曜日別販売額計を、配列 Bco に分類コードを、配列 Bname に分類名を記憶する。なお、You と Zhan の添字は曜日番号と対応し、Bco と Bname の添字は対応している。

配 列

You

月	火	～	日
(0)	(1)	～	(6)

Zhan

262,711	223,452	～	483,882
(0)	(1)	～	(6)

Bco

A01	A02	～	D02
(0)	(1)	～	(7)

Bname

パン	菓子	～	弁当
(0)	(1)	～	(7)

3. 第1図の入力データを読み、次の処理を行う。

- ・分類コードをもとに配列 Bco を探索し、分類ごとに配列 Bhan に販売額を集計する。なお、Bhan の添字は Bco に対応している。
- ・曜日ごとに配列 Khan に販売額を集計する。なお、Khan の添字は曜日番号と対応しており、Khan (7) には1週間の販売合計を集計する。

配 列

Bhan

		～	
(0)	(1)	～	(7)

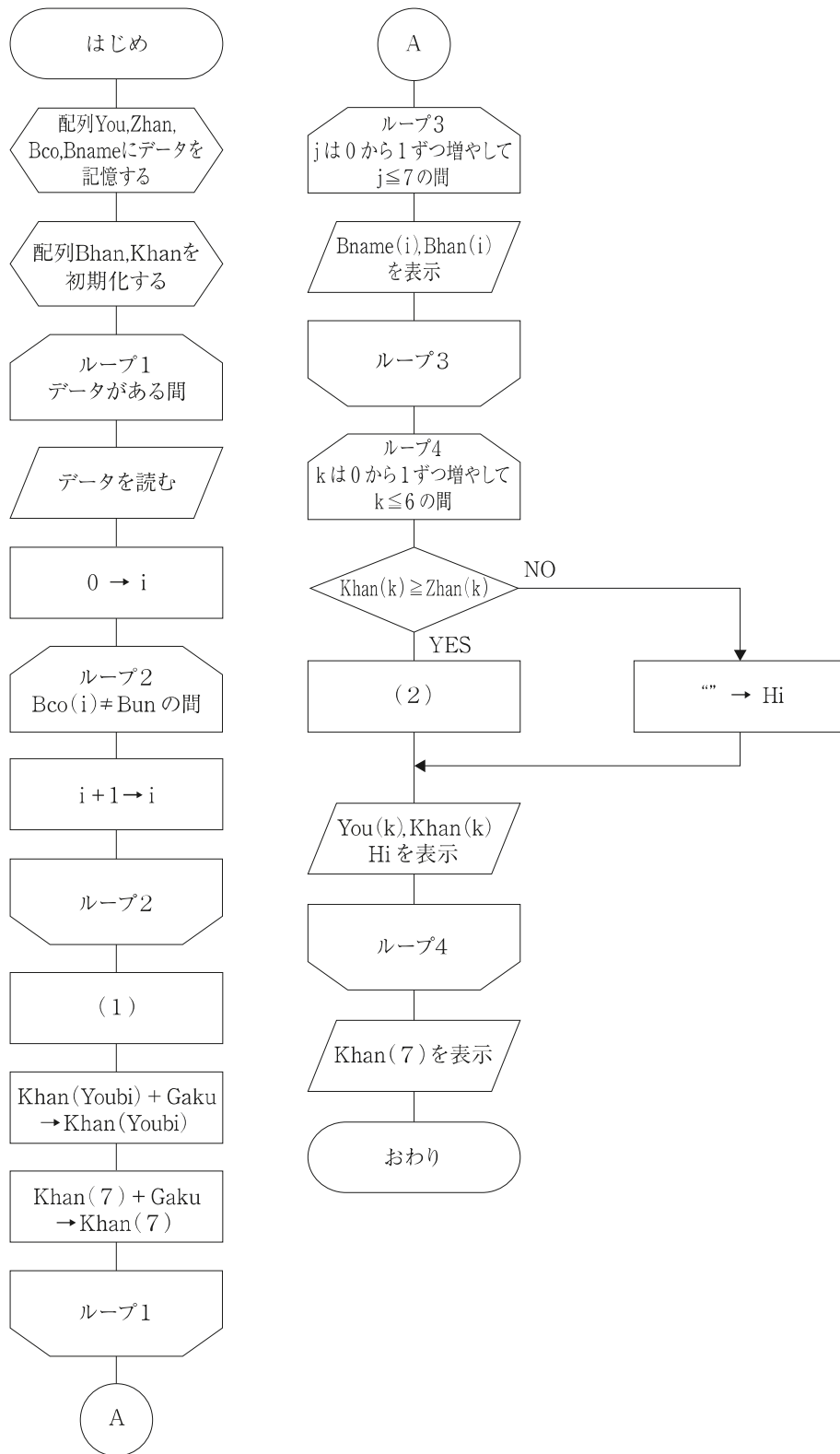
Khan

		～		
(0)	(1)	～	(6)	(7)※合計

4. 入力データが終了したら、次の処理を行う。

- ・分類名ごとに、販売額計を第2図のように表示する。
- ・曜日ごとに、販売額計と前週比を第2図のように表示する。ただし前週比は、販売額計が前週の同じ曜日の販売額計以上の場合のみ表示する。
- ・曜日別に表示した後、1週間の販売合計を表示する。

5. データにエラーはないものとする。



(第3図)

(19) 第3図の流れ図の(1)に入る式として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は29。

- ① $\text{Bhan}(\text{Youbi}) + \text{Gaku} \rightarrow \text{Bhan}(\text{Youbi})$
- ② $\text{Bhan}(\text{i}) + \text{Gaku} \rightarrow \text{Khan}(\text{i})$
- ③ $\text{Bhan}(\text{i}) + \text{Gaku} \rightarrow \text{Bhan}(\text{i})$
- ④ $\text{Khan}(\text{i}) + \text{Gaku} \rightarrow \text{Khan}(\text{i})$
- ⑤ $\text{Khan}(\text{i}) + \text{Gaku} \rightarrow \text{Bhan}(\text{i})$

(20) 第3図の流れ図の(2)に入る式として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は30。

- ① $\text{Khan}(\text{k}) \div \text{Gaku} \rightarrow \text{Hi}$
- ② $\text{Khan}(\text{k}) \times \text{Zhan}(\text{k}) \rightarrow \text{Khan}(\text{7})$
- ③ $\text{Khan}(\text{k}) \div \text{Zhan}(\text{k}) \rightarrow \text{Hi}$
- ④ $\text{Zhan}(\text{k}) \times \text{Khan}(\text{k}) \rightarrow \text{Khan}(\text{7})$
- ⑤ $\text{Zhan}(\text{k}) \div \text{Khan}(\text{k}) \rightarrow \text{Hi}$

令和8年度採用 岐阜県公立学校教員採用選考試験
第1次選考試験 高等学校 商業

解答番号	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
正解	②	①	③	④	⑤	②	④	③	①	②

解答番号	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
正解	②⑥	④	⑤	②	①	③	⑤	①	③	③